

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス悠				公表日	2025年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1		10人の定員に対し、法令に遵守したスペースを確保していますが、個別での対応が望ましい状況が複数発生すると、スペースが足りないと思うときもあります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	10人の定員に対し、基準を上回るスタッフ5名で、効果的かつ細やかな支援が可能となっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	玄関前に階段の手すりやスロープを設置しています。個別の活動時には衝立で区切られた個々の空間を確保したり、スケジュール表を掲示して活動の時間を構造化しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	活動終了後は、清掃を行っています。活動内容や参加人数にあわせてその日使用する支援室を使い分けています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	お客様の状態に合わせて、個別の場所や部屋が使用できるようになっています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者の指導の下、計画に沿った支援を行い、随時評価をしながら、支援の改善を図っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者アンケートを実施し、結果を職員間で共有し改善に取り組んでいます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	ミーティング時や責任者との個別の面談の中で各職員の意見を聞く機会を設け、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		現時点では行っていませんが、今後検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	法人内の研修に加え、心理職やリハ職の研修会に参加しています。	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	インターネットにて支援プログラムを公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にてフォーマルアセスメントを、事業所では行動観察等のインフォーマルアセスメントを行い、個別支援計画に反映させています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児童発達支援管理責任者を含めて、職員全員で子どもへの支援について話し合う場を定期的に設け、個別支援計画を作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	ミーティングを通じて、療育中の配慮事項や工夫して関わりたい点を話し合っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にてフォーマルアセスメントを、事業所では行動観察等のインフォーマルアセスメントを行い、個別支援計画に反映させています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	計画書には各項目を反映させた目標と支援内容を記載しています。療育中の環境設定や職員の関わりを具体的に記載し、保護者の方へご説明しています。	

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	遊びやSSTの内容を全職員で検討し、各専門分野から意見を出し合いプログラムを立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	お子様の状態や発達の度合いに合わせてながら、活動プログラムを適宜変更する等、固定化しないよう配慮しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	その日の状態に応じて個別活動を行う等の配慮をし、個別支援計画にも反映させています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎日のミーティングの他に、週に1回ミーティングの時間を確保し、支援内容や役割分担について密に確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援終了後には、活動内で気づいた点を職員間で話し合い、翌日のミーティングで共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	その日の状態や行動等を細やかに記録すると共に、どの職員も見ることができ環境を整えています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	最長6ヶ月での計画を基本としていますが、支援の形態や状態が大きく変化した際は、ミーティング内で情報を共有し必要に応じて見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	0	様々な活動内容を準備し、お子様の状態や希望に合わせて支援を行っています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	活動の大枠は設定していますが、活動の中でお子様自身で選ぶ・決める機会が生まれるよう工夫しています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	普段一番長く接している職員が参加するようにしています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	必要に応じて、お子様の様子について、医療や相談支援事業所と情報を共有しています。また、保護者様からの意向があれば、保育所等訪問支援により、学校との情報共有を図っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	保護者様からの意向があれば、保育所等訪問支援により、学校との情報共有を図っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	併設のときわ発達支援センター（児童発達支援事業）利用児が継続して当事業所の利用を希望するケースが多いため、情報共有は密に行っています。その他の事業所との連携は、主に相談支援事業所を介して行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	相談支援事業所こすもすと連携し、円滑にサービスが移行するよう、情報提供を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	ときわ発達支援センター（児童発達支援事業）が市から委託されて開催している研修会への参加しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		現状では地域の他のお子さんとの交流の機会は設けていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	現時点では、参加することができていませんが、参加に向けて検討していきます。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	送迎の際保護者の方に、様子の確認やその日の状況をお伝えしていますが、十分に様子を伝えられない時には、必要に応じて電話連絡等で情報の共有を図るとともに、面談の機会を設けています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	ご相談に応じて、併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	ご契約時に説明させていただいています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	お子様の療育中の様子を汲んで活動参加の仕方を都度相談したり、保護者の方とは日々の療育の活動報告時や面談といった直接のやりとりの中で、意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	計画の説明時には、保護者の方、職員ともに内容を確認し、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	児童発達支援管理責任者の指導の下、すべての職員が保護者からの相談に応じています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	ご相談に応じて、併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	重要事項説明書に法人内の苦情受付担当者や第三者委員を明記し、苦情があった際は速やかに対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	月に1回、前月の活動内容や連絡事項を記載したお便りを発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	契約書に個人情報の取り扱いを明記すると共に、お子様の写真を通信等へ掲載して良いか保護者の方へ確認しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	個別支援計画や制度等の説明をする際は、言葉のみの情報にならないよう、図やイラストを用いて説明しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0		現状、地域住民を招待する等の行事は開催していません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各マニュアルについて、契約時に保護者の方へご説明しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	業務継続計画を策定し、定期的に避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	契約時に聞き取りを行い、お子様への対応について保護者様と情報共有を行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	医師の指示書や保護者の方からの聞き取りによって、提供するメニューを調整しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、研修を受講したり、訓練を行った上で支援にあたっています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	安全計画に基づいて、避難訓練を行い、その内容を保護者の方へ通信等でお伝えしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットはミーティングで共有すると共に、報告書を作成しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止委員会を設置し、虐待防止に務めるとともに、研修会を開催し、適切な対応を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	やむを得ず身体拘束を行う場合があると想定される場合は、保護者の方からの了承を得た上で、個別支援計画書に記載しています。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス悠		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	69	(回答者数) 57
○従業者評価実施期間	2025年1月30日		～ 2025年2月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の特性等に応じた専門性のある支援を行っています。	・保育士・児童指導員・言語聴覚士・公認心理師といった多職種が関わり、多様な視点で支援を実施しています。 ・同じ法人内の併設している医療機関にて行った心理検査などのアセスメント情報を収集し、支援計画や日々の活動に取り入れています。	・法人内で研修会を開催したり、外部への研修機会を確保し、個々のスタッフのスキルアップを図っていきます。
2	お子様が安心感を持って通所したり、楽しんで活動に参加することができています。	・お子様それぞれの特性や得意不得意を把握し、伝え方の工夫や環境調整を行うことで、「わかる」「できる」「認められる」経験を積むことができるよう、活動プログラムを組み立てています。	・お子様の成長や変化に気がつき、ニーズに沿った活動プログラムが提供できるよう、定期的に活動内容を見直す時間を設けていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動の様子は、送迎時や面談、通信等でお伝えしていますが、保護者の方が事業所内でのお子様の様子や支援内容を具体的にイメージしにくい様子がうかがえます。	事業所内でのお子様の様子や、職員が支援している様子を、保護者の方に実際に見ていただく機会が少ないことが考えられます。	・保護者の方に活動の様子を見ていただく機会を設けていきます。 ・職員がお子様と関わっている様子を見ていただくとともに、別の職員が保護者の方とのやりとりを行い、支援内容をお伝えしてまいります。
2	お子様の特性等に応じた支援を行ったり、お子様が安心して楽しめるような様々な活動プログラムを組んでいます。事業所内での限られた取り組みとなりやすいことが挙げられます。	学校等の関係機関との連携や、地域との交流など事業所外での活動が不足していると考えられます。	・保育所等訪問支援を積極的に実施していき、学校等との連携を図っていきます。 ・事業所外での活動プログラムや地域との交流について検討してまいります。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日				利用児童数	回収数	
放課後等デイサービス悠	2025年 3月 31日				67人	57	
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	45	7	0	5	・体育館が使用できるようになればうれしい。 ・利用している子たちの実際の様子がわからず十分かはわからない。 ・子どもたちが直接利用している現場を見ていないのでわからない。見学はしたがそれだけでは判断できない。	活動によって部屋を使い分けており、規定通りのスペースを確保しております。感染症防止対策のため、体育館の利用や参観を見送っていましたが、状況を見ながら再開を検討してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	48	2	0	7	・当日の子の人数とスタッフさんの人数が分からない為わからないとしています。 ・詳細がわからない。 ・子どもたちが直接利用している現場を見ていないのでわからない。見学はしたがそれだけでは判断できない。	スタッフの人数や専門職の割合は、法令で定められた配置基準を満たしており、お子様の状態や保護者の方々からのご相談内容に応じたサービスを提供するための体制を整えております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	50	3	0	4	・子どもたちが直接利用している現場を見ていないのでわからない。見学はしたがそれだけでは判断できない。	玄関前にはスロープや手すりを設置、階段にも手すりを設定しております。また、それぞれの活動内容やお子様の状態に合わせて、空間や時間を構造化した環境を設定しています。
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	52	2	0	3	・子どもたちが直接利用している現場を見ていないのでわからない。見学はしたがそれだけでは判断できない。	日々の活動のフィードバックの際に、支援室の様子を具体的にイメージできるようにご説明したり、見学や参観の機会を設けていきます。	
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	52	2	0	2	・楽しく利用はしているようだが専門性のある対応かはわからない。	フォーマルアセスメントとしては、同じ法人内の併設している医療機関にて心理検査を行っており、情報共有を行っています。インフォーマルアセスメントとしては、多職種視点から行動観察等を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	55	1	0	1	特にご意見はありませんでした。	
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	57	0	0	0	・職員の方が聞きとりをしてくださり、作成されていると思います。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	55	2	0	0	特にご意見はありませんでした。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	54	1	0	2	特にご意見はありませんでした。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	51	3	0	3	・「今日は〇〇しました」とは聞いていますが、固定化されないような工夫は分かりません。	お子様の状態や発達の違いに合わせて、活動プログラムを週替りで組み立てています。今後は、契約時や日々の活動のフィードバックや通信等でご説明していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域での子どもと活動する機会がありますか。	9	3	16	29	・したことがないと思います。	現状は放課後児童クラブや児童館との交流の機会はありませんが、今後地域との交流という点についても検討していきます。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	57	0	0	0	特にご意見はありませんでした。	支援の内容や、利用者負担額に関しましては、契約時や面談時に十分な説明をさせていただいています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	56	0	0	1	特にご意見はありませんでした。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	8	7	22	・ペアレントトレーニングを受けたいと思っていたがこちらの施設で行われているのを知らなかった。情報がなかった。	ご相談に応じて、併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	47	8	0	2	・アンケート記入者が送り迎えしないため。 ・お迎えのときにその日の支援内容とそのときの様子は聞くが、家で様子を伝えるタイミングがない。	日々の活動のフィードバックの際に十分なやりとりが難しかったときには、お電話や面談等でも情報共有できるよう努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	52	3	1	1	・アンケート記入者が送り迎えしないため。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	53	3	0	1	・アンケート記入者が送り迎えしないため。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	14	32	・今まではなかったです。 ・ときわ子ども発達との連携で、父母の会でもお世話になってます！ ・全くないように思う。もしくは開催を知らされていない？	ご相談に応じて、併設しているときわ子ども発達センター（児童精神科）にて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。きょうだい同士の交流の機会については、今後検討してまいります。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46	1	0	10	特にご意見はありませんでした。	契約時や面談時に十分な説明を行い、今後も迅速かつ適切な対応を心掛けていきます。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	53	2	0	2	特にご意見はありませんでした。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	39	4	2	12	特にご意見はありませんでした。	毎月の通信にて翌月の活動内容・予定のお知らせを行い、業務に関する自己評価等の結果は、HP等でお知らせできるよう、対応しております。今後も引き続き取り組んでまいります。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	53	1	0	3	特にご意見はありませんでした。	十分に留意しながら、引き続き取り組んでまいります。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	5	1	14	<ul style="list-style-type: none"> ・されていないと思います。 ・訓練されているかは分からない。 	各マニュアルの説明に関して、充分ではないと思われるため、今後は契約時に十分な説明をさせていただきます。また、発生を想定した訓練を実施しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	3	0	21	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練されているかは分からない。 	非常災害の発生に備え、避難訓練を実施しております。今後は、訓練を実施した際は、随時や通信などを通してお伝えしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	46	2	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・特にご意見はありませんでした。 	契約時に十分に説明させていただき、安全が確保された支援を心掛けます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	46	1	0	10	<ul style="list-style-type: none"> ・特にご意見はありませんでした。 	活動中に怪我をしたり、体調や様子に変化がみられた場合は、即座にご連絡をしています。また、スタッフ間でお子様の様子について共有しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	54	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・特にご意見はありませんでした。 	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	50	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生達皆さんのサポート素ばらしく、安心感をもって通所しています。 ・楽しみすぎて、違う日も通所用のバッグを持ってきて行きたいアピールします！ 	
	29	事業所の支援に満足していますか。	53	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足しています。いつもありがとうございます。 ・ただ、通っている曜日が(月)ということもあり、祝日が入ると前週の続きができないところは残念に思っている。 ・連絡ノートでやりとりなどがあればいいと思います。 ・職員の方たちとやりとりが少ない気がする。 	